



No. 586

開校 55 周年

生徒数 493 名

令和 4 年 1 月 11 日

和光市立第二中学校

〒351-0106 埼玉県和光市広沢1番4号

TEL 048-462-1793 FAX 048-462-1890

<http://2chu.wako-city.ed.jp/>



「1年の計は、元日にあり」

校長 橋本 真

元日の朝、晴れて風無し

令和4年の正月は、穏やかに晴れ渡り、良い年を予感させる気持ちの良い幕開けとなりました。

1年生は、川越への校外学習、2年生は、菅平高原へのスキー林間学校、3年生は、進路決定とそれぞれまとめの3学期を迎えました。心を整え、納得のいく日々を過ごしてください。保護者、地域の皆様、本年も和光市立第二中学校へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

3学期の始まりに当たり

3年生の皆さんには、それぞれが決めた将来の夢や目標の実現のために、上級学校の入学試験が実施されます。私立高等学校の受験日は、1月22日が中心日、埼玉県公立高等学校の受検は、2月24日、25日に実施されます。それぞれ体調管理をしっかりと整え、頑張ってください。3月15日には、晴れやかに卒業証書授与式に臨んでください。

1・2年生は、3年生の「背中」を見ながら1年後、2年後の自分の進路決定に向けて、思いを馳せて、目標を掲げてください。また、学校行事では、校外行事や3年生を送る会の実施に向けた準備に力を注いでください。新入生にとっては、頼りがいのある先輩、3年生にとっては、温かい信頼できる後輩となれることを期待しています。

3年生の面接練習から思うこと

11月下旬から12月10日までの間、高校受験に伴う、面接練習がありました。私も校長室で20名程の面接練習を行いました。志望理由、進学後の学校生活・期待すること、卒業後の進路、中学校生活の思い出、部活動、課外活動、長所・短所、など定番の内容の諮

問に対しては、さすが、受験生でしっかりと準備し、的確に対応していました。この面接練習を通じて、気づいたことがありました。

・この高校で「私はこうなりたい」、「私はこう変わりたい」「これを身に着きたい」という「熱い思い」をぶつけることに、弱かった気がします。

・「今日から取り組める高校入学までの間で、やっておくべき行動はありますか」という質問に対しては、明確さに欠けていました。入学する前から「志望する高校生」として意識を持つこと。入学後の自分の姿勢をアピールすることで、面接は、とにかく「質問される」という受け身になりがちですが、自主性、積極性をもって面接に臨むことができます。

このようなことをアドバイスしました。1年生は、2年後。2年生は、来年。もうすぐです。参考にしてください。高校進学は、中学校生活と直結しています。充実した中学校生活は、充実した高校生活を導き出します。3学期のさらなる飛躍があるよう、目標を設定してください。

性相近、習相遠（性相近し、習相遠し）

これは、論語の中に出てくる言葉で「人の生まれつきの素質は、そんなに違いのあるものではないけれど、生まれた後の習慣によって大きな隔たりができるものである」という意味です。一日一日の何気ない行動や言動が積み重なり、やがて習慣となり10年後、20年後の自分を形成していくということです。50日あまりの3学期、1日1日を丁寧に過ごしてください。